

この調査における

用語・概念の説明

この調査票での用語

LGBT (の人々/当事者) = 性的指向および性自認 (=SOGI) に関して困難を抱える人々
(いわゆる「LGBT」に含まれない人々でも、当てはまる場合がある)

(1) 性の三要素

- 身体の性： 生物学的にオスかメスか。ある程度は客観的に判断もできる
- 性自認(Gender Identity)： 自分がどの性別であるかの認識。自分の生物学的な性別と一致する人もしない人もいる
- 性的指向(Sexual Orientation)： 恋愛感情や性的な関心がどの性別に向かうかの指向。異性に向く異性愛、同性に向く同性愛、男女両方に向く両性愛等、多様である

(2) SOGI (ソジ) とは

Sexual Orientation (性的指向) & Gender Identify (性自認) という英語の頭文字を取った略称

—国連、国際オリンピック委員会、また各国の法制度や正式文書では、「LGBT」ではなく、SOGI (性的指向と性自認) の語が用いられており、差別禁止法を始めとする法制度が SOGI 概念に基づいて作られている

—2011年国連人権理事会における SOGI 人権決議で、日本は賛同国に入っている

(3) 「LGBT」という言葉とは

便宜上、下記4カテゴリーの頭文字を取り、性的マイノリティを総称する言葉として、近年英語圏にて使われ始め、一般に広がっている。

L：レズビアン	女性同性愛者
G：ゲイ	男性同性愛者
B：バイセクシャル	両性愛者
T：トランスジェンダー	出生時に割り当てられた性別(生まれた時の戸籍の性別)とは別の性自認で、生きる人々の総称 (性同一性障害を含む)

問3 LGBT 支援政策の下記の①～⑦の課題各々に関して、法制度や行政がどのように対応すべきか、ご自身のお考えを選択肢 1～5 から選び、ご記入下さい。

	る 普遍的な制度とすべきである	法律で義務化し、全国的に の裁量に委ねるべきである	法律にて具体策は規定せず、行政（省庁・自治体） の裁量に委ねるべきである	現場の裁量にゆだねるべき である	わからない	その他/ 1-4 から選択肢を選んだうえでの補足、 等（自由回答）
① 性的指向・性自認と、LGBT 当事者の直面する困難について、広く社会に教育・啓発を行う	1	2	3	4	5	
② 学校教育において、多様な性を学習する事を通じて、LGBT へのいじめ・差別を防止する	1	2	3	4	5	
③ 国・自治体の各レベルで、LGBT（性的指向・性自認に係る）の困難解消に向けた、基本計画を策定し実施する	1	2	3	4	5	
④ 学校・職場における、LGBT へのいじめ・ハラスメントの防止体制を確立する	1	2	3	4	5	
⑤ 困難を抱く LGBT に対する、相談・支援の仕組みを、学校・職場等に整備する	1	2	3	4	5	
⑥ LGBT に対する（性的指向・性自認に係る）、差別や不利益取扱いを防止・禁止する法律やルールを制定する	1	2	3	4	5	
⑦ 施設・職場・学校等にて、LGBT に配慮した、サービスや施設面の対応を推進する	1	2	3	4	5	

問4 世界では、現在41の国と地域で同性婚が制度化され、他の多くの国・地域では同性間に適用できるパートナーシップ制度が広まっています。同性どうしの二人の場合、現行の日本の婚姻制度に当てはまらないため困難に陥る例が多く、異性間と同様・同等に、法的認知・サポートを受けられるようにする法制化を望む声が高まっています。どのような対応が望ましいとお考えですか？（複数回答可）

1. 同性間でも男女と同じ婚姻制度を適用できるようにすべきだ
2. 現在の婚姻に加えて、別途同性間だけのためのパートナーシップ制度を設けるべきだ
3. 現在の婚姻に加えて、（事実婚など異性間でも、）同性間でも利用できるパートナーシップ制度を設けるべきだ
4. 各自治体が、条例や首長のリーダーシップにて、同性間の関係を認知する宣誓・証明等を行う仕組みを広げていくべきだ（渋谷区、世田谷区、伊賀市、宝塚市、那覇市、札幌市等の例にならぬ）
5. こうした制度は異性間のものであるべきで特に必要ない
6. 答えられない／分からない
7. その他（具体的に： _____)

問5 貴殿が当選した暁には、様々な困難に直面するLGBT当事者を支援する為、ひとりの国会議員としてどのような事が出来るとお考えでしょうか？ ご自由にお書き下さい。これまでのご経験や実績を踏まえてお書きいただいても結構です。

（自由記述）

* 質問は以上です。記入漏れがないか念のためご確認の上、ご返送下さい。ご多忙の中、ご協力いただき誠にありがとうございました。